

地域で育て未来へつなぐ 放課後子ども教室 わくわくクラブ

学校・家庭・地域が協働で行う「行田市放課後子ども教室（通称：わくわくクラブ）」。放課後の子供たちの安全・安心な居場所づくりと、地域教育力の活性化を狙いとし、北小・北河原小・西小・太田東小・東小・南小の低学年の児童を対象に実施しています。「子供たちの笑顔のために」。そんな思いを抱きながら情熱を注ぐ地域の皆さんの「これまで」と「これから」をレポートします。



* ① 南小「ペーパート（紙人形劇）」 ② 東小「わくわく子ども食堂」
* ③ 太田東小「ゴム飛行機」 ④ 北河原小「昔遊び（おはじき）」
* ⑤ 北小「シャボン玉遊び」 ⑥ 西小「靴とぼし」

参加した子供たちの声

ものづくりや昔遊びを教えてもらってうれしかったです。また来年も参加したいです。

たこ 麻の作り方を教えてもらってわくわくしました。長く時間を使って遊べるので楽しいです。

生まれて初めてベーゴマが回せるようになりました。特にこま回しの対戦は面白かったです。

これからもわくわくクラブを続けたいです。スタッフの先生ありがとうございます。

どんな活動をしているの？

放課後子ども教室の運営は、コーディネーターとスタッフが行っています。教室ごとに主に地域の方をコーディネーターとし、スタッフと協力して地域の実態に応じた年間活動計画を立てています。活動内容は、昔遊び、ものづくり、スポーツなど特色ある活動を展開しています。また、今年度から県の「芸術文化ふれあい事業」を活用し、外国の文化を学ぶ国際理解教育や劇団員の指導による演劇体験など、日常では経験できない活動も取り入れています。

今年度の主な活動内容

- 〈昔遊び・ものづくり〉 ・ぎょうだ郷土かるた
・追い羽根づくり ・割りばし鉄砲づくり
・シャボン玉遊び ・ゴム飛行機づくり
・こま回し ・麻づくり ・芝スキー など
- 〈スポーツ〉 ・ドッジビー ・ポッチャ
・スポーツ吹き矢 ・風船バレー など
- 〈文化・芸術体験〉 ・薬師太鼓
・マジックショー ・演劇体験 ・合唱 など



スタッフを希望する方を対象にした研修会の様子。約70人のスタッフ候補者の方が、運営や安全管理について研修しました。

今後の新規開室に向けて

新たに中央小・埼玉小・太田西小・泉小・南河原小の5校で、新規開室に向けた準備を進めています。各校区内に在住している方をアドバイザーとし、活動の中心となるスタッフを募り、年間活動計画などを作成しています。スタッフ一同、子供たちを迎える日を心待ちにしています。



講師は、現在北小でスタッフを務める統括アドバイザーの渡部政幸さん

新規校のコーディネーターに / インタビュー



東小わくわくクラブコーディネーター
江黒 早苗 さん

これまで東小の読み聞かせボランティアをしてきました。新規開室のわくわくクラブということで、手探りな部分もありましたが、子供たちのパワーを借りて、一緒に創りあげていこうという気持ちで取り組みました。

最初のころは異学年での交流ということもあり、緊張している子もいたようですが、今ではすっかり馴染んでどの子も活発に活動しています。3年生が1年生の面倒をよくみてくれることには感心しました。活動時間が放課後ということもあり、子供たちは開放感からか無邪気な表情を見せてくれます。

スタッフは得意分野を生かして楽しく一緒に活動しています。地域の方々とこの教室を通して触れ合う経験が、子供たちに「地域に見守られている」という安心感を与えるようです。

より多くの方と接することで、子供たちの感受性が豊かになると思います。ぜひ、興味を持った皆さんにはご参加いただけるとありがたいです。

一緒に活動してくれる スタッフを募集しています

現在、活動していただいているスタッフは、主に各教室の小学校区にお住まいの方々です。

放課後子ども教室「わくわくクラブ」に興味があり、自分の経験や得意分野を生かしたい方、子どもが大好きな方、必要な資格などは問いませんので、ぜひスタッフとして活動してみませんか。

▼問い合わせ ひとつくり支援課生涯学習担当 ☎5556-8319